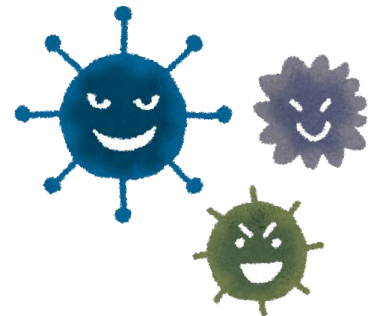


◆◆◆インフルエンザ◆◆◆

■「インフルエンザが流行期に入りました」

福岡県が発表したのは1月5日のことでした。
インフルエンザが流行期に入るのは、
新型コロナウイルス感染拡大前の2019年9月以来、
実に約3年3ヵ月ぶりということ。
そして私たち南風小学校でも、高い熱が出て病院を受診、
「インフルエンザ」と診断された子が出ています。



■改めて子どもの「インフルエンザ」の症状について調べてみると、

▲発熱	通常のかぜの約2.5倍で38度以上の熱が出る。
▲咳	通常のかぜの約5倍。
△のどの痛み	通常のかぜの約半分。
△筋肉痛	通常のかぜの約半分。



ということ。

かぜに比べると高熱が出て咳がひどい、というのがインフルエンザの特徴のようです。
また、インフルエンザと新型コロナウイルス感染症を比べると、

- ▼潜伏期間→インフルエンザの方がやや短い。
インフルエンザ 平均2日（1～3日）
新型コロナ 平均2.4日（2～4日）
- ▼典型的な症状→インフルエンザの方がはっきりしている。
インフルエンザ 高熱，咳，鼻づまり，筋肉痛などが主訴。
新型コロナ いろいろ。訴える症状のバリエーションがとても多い。
- ▼後遺症→新型コロナの方があとまで続きやすい。



といった違いがあるとのこと。

■ただ、私のような素人にはかぜとインフルエンザと新型コロナの違いを正しく見極めること、難しいと感じます。

まずは換気，手洗い消毒，マスク着用，検温といった精一杯の感染症対策の徹底を。
そしてもし、「普段と違う」体の異常を感じたときには無理に登校，出勤せずに
病院受診，ということを徹底させていきます。